

聖霊降臨節第7主日礼拝説教要旨(7月5日)

『お言葉ですから』早川 真牧師

ルカによる福音書 5:1-11

イエス・キリストは私たちが恐れなく神に近づく唯一の道です。本来であれば罪によって神に近づくことのできない私たちが、キリストによって神に大胆に近づくことができるようになりました。それはキリストが近づいてくださったからです。神と人との埋めようのない溝を、キリストは埋めて下さいました。そのために天から地上に下り、私たちのところに降りてきてくださいました。

神様は時に深いところに漕ぎ出すように言われます。いつでも引き返せる手近な安全な道ではなく、リスクを伴う道を行くように示されることがあります。その時に、私たちは様々な理由をつけて、しないということが往々にしてあります。しかし今朝の個所は、神の奇跡を見るためには、時に深いところに漕ぎ出す必要があるということを告げています。

そして実はキリストこそが、この深いところに漕ぎ出してくださったのです。天から地に下り、更に十字架の死によって陰府にまで降って下さいました。これは人間の苦しみの最も深いところにまで漕ぎ出してくださったということです。そしてそのことによっておびただしい人を獲得されました。

神の願いは全ての人が主によって活かされるということです。そのために、神は時に私たちを深いところに導かれることがあります。

私たちもまた、主によって生け捕りにされた一匹の魚です。そしてイエスは私たちにも深いところに漕ぎ出すように命じられます。私たちの人生に実りを与え、満足させてくださるこの主の招きに従って、イエスを主とする信仰へと共に導かれてまいりたいと思います。